

# 令和6年度 ( 1 ) 年生 学年経営についての振り返

年度当初に示した学年経営方針とそれぞれの学校評価をもとに、学年の活動を振り返ります。

## 学年教育目標

### かしこく・やさしく・たくましい子の育成

- 話を聞き、考え、伝え合おうとする子
- あたたかい気持ちをもって友達と仲良くできる子
- 決まりや約束を守り、最後まで頑張る子

## 今年度の重点目標

- ・やさしい話し方 あたかな聴き方をしよう
- ・自分で考え、良いと思ったことは進んで実行しよう  
良くないと思ったことは、しない強さをもとう

## 学年経営方針

- 1)一人一人に確かな学力を育む学校 2)みんなが尊重し合う学校 3)みんなが元気で健康な学校 4)保護者・地域から信頼される開かれた学校 5)ともに学び合い支え合う教職員(チーム上作延)

## 1) 確かな学力の育成 「学ぶ楽しさ」

- ともに学び、高め合う喜びを実感できる授業づくり
  - ・ペアやグループで活動することを積み重ねることで、友達と一緒に学ぶ楽しさを味わうことができた。
  - ・「お宝タイム」という名称の、考えの共有タイムを取り入れることで、自分の考えや困っていることを伝え合い、解決していくことができるようになった。
- 支援教育の充実
  - ・学習に集中できるように、教室環境を整えるようにしてきた。
  - ・学習のゴールを明確にしたり、学習の流れを提示したりし、見通しをもって学習に取り組めるようにした。
- GIGAスクール構想の推進
  - ・ギガ端末の使い方や約束について学年で共有し、正しく扱うことができた。

## 3) 健やかな心身の育成と安全・安心な学校生活づくり「安心・安全」

- 心身ともに安全で健康な生活を自ら実践する態度の育成
  - ・挨拶をする、時間を守る、自分のことは自分で行うなどの基本的な生活習慣を身に付けるように継続して支援してきた。よい言動を価値付け、全体に広げていけるようにしてきた。
  - ・栄養士と一緒に食育の授業を行ったことで、食への関心が高まり、食べられる量も増えてきた。
- 安全教育の充実
  - ・避難訓練やシェイクアウト訓練などを行うことで、自分の命・安全を守る意識を高めることができた。

## 4) 地域に根ざした特色ある学校づくり 「つながり」

- 開かれた学校づくり
  - ・行事後に活動の様子をホームページにアップした。
  - ・授業参観や学校公開日には、保護者の方に向けて、授業のポイントを掲示し、学習活動のねらいや子どもたちの学びの姿を見てもらった。
- 地域への愛着と誇りの確立
  - ・生活科の学習(夢パークでの夏遊び、東高根森林公園への遠足、最勝会の方との昔遊び会)を通して、子どもたちは地域のよさに気づき、地域の人とのつながりを感じた。

## 2) 豊かな心とたくましい実践力の育成 「自主 認め合い」

- 自尊心を高め、豊かな人間関係を築く教育の充実
  - ・異学年交流を行うことで、上級生に憧れの気持ちを抱いたり、学校生活に前向きな気持ちをもったりすることができた。さまざまな人との関わり方を学ぶことができた。
- 夢や希望をもち主体的に活動する態度の育成
  - ・学年掲示板の「ぐんぐんの木」を活用し、自分たちが成長したことや、満足感を味わった経験などを視覚的に感じられるようにした。
- 児童理解、教育相談の充実
  - ・学年間で児童の様子について共通理解をし、クラスを越えて学年の子どもたちを支援してきた。
  - ・コーディネーターや管理職とも連携しながら、子どもたちが安心して学校に通えるように、支援方法を考えてきた。

## 5) 教職員の指導力の向上 「組織として動く チーム力」

- 児童理解力・指導力の向上
  - ・実行委員や、交換読み聞かせなどを行い、担任以外の教員とも関わる場を設定した。
- 支え合う学年担任の意識づくり
  - ・日頃から、学年間でのコミュニケーションを図り、「報告・連絡・相談」を徹底して行ってきた。
  - ・学年で教材研究をしたり、それぞれのクラスの授業を見合ったりなどして、授業力向上に努めてきた。
  - ・校内研究を通して、「お宝言葉(既習の内容)」の掲示や「お宝タイム(考えの共有タイム)」を学年共通で取り組んできた。

かわさき教育プラン 「自主・自立」「共生・協働」

学びを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性等の涵養

(1) 年生

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等の育成